

 INDEPENDENT
POWER
PRODUCER



未来へ紡ぐエネルギーソリューション

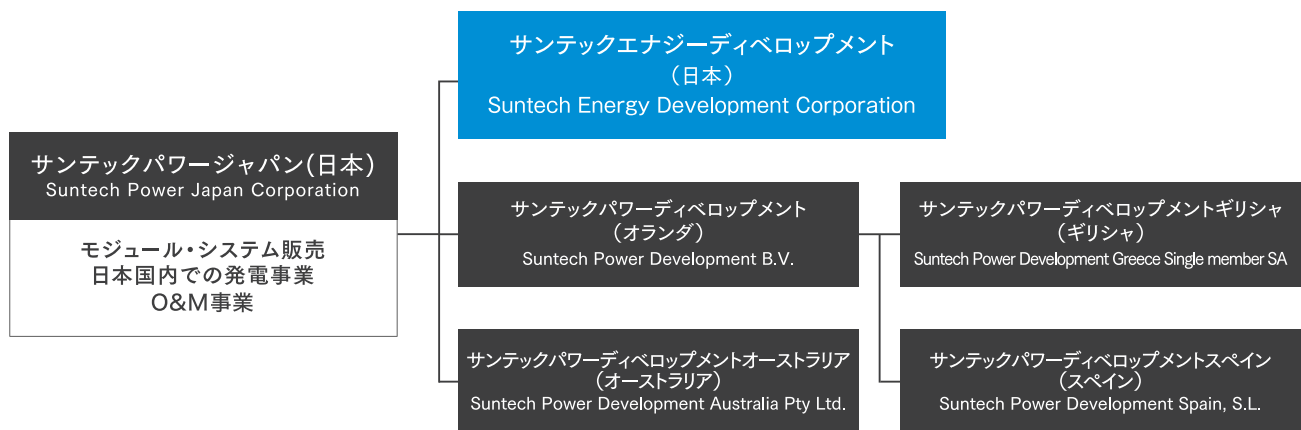
地球を明るく照らす太陽光エネルギーで、環境や社会を守りたい。

サンテックパワーージャパングループである当社は、再生可能エネルギーのトータルソリューションプロバイダーとして、太陽光発電を中心とした再生可能エネルギーの普及を目指します。

会社概要

社名	サンテックエナジーディベロップメント株式会社 Suntech Energy Development Corporation
設立年月	2014年3月
資本金	1億円
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電設備の建設及びその運営、管理 ・太陽光発電設備の立地に係る各種調査及び太陽光発電設備・システムの企画、設計、工事施工、保守、並びに販売 ・太陽光発電に関する発電設備・システムに係るコンサルタント業務 ・太陽光発電の電力供給及びそれらの債権化商品の販売 ・太陽光発電及び小電力システム（制御システム装置）の製造、販売
主要取引銀行	三菱UFJ銀行・みずほ銀行・三井住友銀行
親会社	サンテックパワーージャパン株式会社

サンテックパワーージャパングループについて



沿革

1967 株式会社MSK創業



1981 太陽電池モジュール販売開始

1984 太陽電池モジュール製造開始

1989 長野プラント開設(現 長野テクニカルサポートセンター)

1992 屋根建材型太陽電池モジュール(BIPV)「ジャストルーフ™」を国内大手ハウスメーカーと共同開発



1998年
石川県金沢駅バスターミナル

1998 ガラス建材一体型太陽電池モジュール「シースルー」開発
屋根建材型BIPV「フォトボローフ」資源エネルギー庁長官賞受賞

1999 屋根建材型BIPV「エコロニー」がグッドデザイン賞受賞



1999年
「エコロニー」グッドデザイン賞受賞

2001 屋根建材型BIPV「リルーフ」を開発

2006 株式会社MSKはサンテックパワー社と提携

2008 サンテックパワー製住宅用太陽電池モジュール販売開始

2009 社名をサンテックパワージャパン株式会社に変更



2009年
サンテックパワージャパン(株)に変更

2010 福岡支店を開設

2011 産業用太陽電池モジュール販売開始

2012 長野テクニカルサポートセンター始動(長野プラントから名称変更)
味の素スタジアムにガラス建材型太陽電池モジュール「Light Thru™」設置



2012年
長野テクニカルサポートセンター始動



2012年
味の素スタジアム

2014 サンテックエナジーディベロップメント株式会社を設立、発電事業に参入

2016 新経営戦略「太陽光+α」発表 O&Mサービス事業始動



2016年
太陽光+α



2016年
O&Mサービス

2019 子会社 HIKARI 株式会社(旧:サンテックスマートエコリビング株式会社) 設立

2022 サンテックパワージャパン創業55年



2022年
おかげさまで
創業55周年を迎えました

「100年企業」を目指す事業戦略

次の50年を見据えて

サンテックパワー日本は2022年に55周年を迎え、次の50年を見据えた4つの事業戦略を掲げました。『太陽光+α』のコーポレート戦略のもと、太陽光発電関連の事業のみならず、再生可能エネルギーのトータルソリューションを提供し、社会に必要とされる『100年企業』を目指します。

01

長く安心して使い続けられる 太陽光発電システムの開発

サンテックパワー日本にとって中心となる事業です。今後も、長く安心して使い続けられる、耐久性に優れた太陽光発電システムの開発を行います。

》 発電所開発の低コスト化

サンテックパワー日本のグループ会社として、今後も製品の高出力化・耐久性の強化に努め、発電所開発で大部分を占める部材コストの低減を行います。また、モジュールのみならず、発電所に合わせて適切なパワーコンディショナや架台、遠隔監視システムの選定を行い、収益性を高める開発を推進します。

02

低コスト・ハイパフォーマンスな 発電所開発の強化

サンテックパワー日本のグループ会社としての立場で、設備費の多くを占める太陽電池モジュールを弊社の希望で準備できる上、太陽発電業界における40年以上の実績やノウハウを活かし、関連部材についても低コストで調達することが可能です。

》 水上や屋根にも注目

地上設置だけではなく、商業施設・公共施設の屋根上設置や、ため池・貯水池などの水上設置にも注目し、積極的に開発を行います。また、自治体が所有している遊休地の有効活用など、『投資』としての視点だけではなく、地域社会に貢献するような開発にも積極的に取り組みます。



03

発電設備の 保守管理事業の強化

発電所の長期安定稼働や安全性は、ますます重要視されています。サンテックパワージャパンでは、遠隔監視・発電量分析・オンサイト点検により、発電状況を徹底して“見える化”することで、売電ロスを最小化することが可能です。

04

再生可能エネルギーの トータルソリューションの開発

ポストFIT時代、自家消費時代に向けて、太陽光発電のみならず、「再生可能エネルギー+α」のトータルソリューションを開発し、提案していきます。

》 低FIT、FIP、PPAにも柔軟に対応

毎年買取単価が引き下げられ、発電所の開発コストの低減化が求められています。当社は今までの発電所開発において、コストの削減実績があり、現在のシステムコストやEPCにかかる費用から試算しても、まだまだ採算性が確保できる水準であると考えています。当社は、サンテックパワージャパンのグループ会社として40年以上の業界実績や優位性など、海外と日本国内の経験を最大限に活かし、今後も発電所開発を強化していきます。

事業内容

当社はサンテックパワーージャパンのグループ会社としての知見や、海外案件などのノウハウを最大限に活用し、各案件のキャッシュフローを最適化することで、積極的な案件開発を進めています。

開発プロセス

発電所の開発には、土地の調達、許認可の取得、資金調達、建設、運営・保守管理など、さまざまなプロセスが存在します。当社ではそれらすべてのプロセスにおいて自社での対応を前提に、効率的で質の高い発電所開発に取り組んでいます。また、運営・保守管理においても当社のO&Mグループによるきめ細やかなサービスの提供が可能です。当社は確固たる自信を持って今後のFIP制度においても積極的に案件開発を進め、開発に携わるすべてのステークホルダーにとって有益な発電所開発を目指します。

土地選定

発電所用地を選定し、地権者の方と発電所開発の交渉および検討を行います。

- 地権者対応
- 状況調査
- 土地価格交渉

事業計画

用地の地盤の状態、土地の排水機能の有無や周辺環境などを考慮し、発電所を開発した場合の事業性を検討します。

- システム設計
- 造成計画
- 投資判断

申請・許認可

事業開発が行えると判断された場合、事業計画認定をはじめ、電力受給契約や接続検討申請などの各種申請の手配を行います。また、当社では地権者および周辺住民への説明会で発電所開発に関する情報を開示し、透明性のある事業開発に努めています。

- 接続検討申請
- 電力受給契約
- 土地契約
- 地権者・周辺住民説明会
- 各種許認可取得
- FIT入札
- 事業計画認定

資金調達

開発スキームに沿って、金融機関の選定やローン・保険の契約など、資金調達の手配を行います。

- 金融機関選定
- ローン契約
- 保険契約
- SPC(特別目的会社)の設立

施工・連系

EPCと契約を締結し、安心・安全を第一に発電所の建設を行います。

- EPC契約(建設工事請負契約)
- 発電所建設
- 系統連系・売電開始

運営・保守管理

発電所完成後も、メンテナンスを行い、長期安定稼働を維持します。

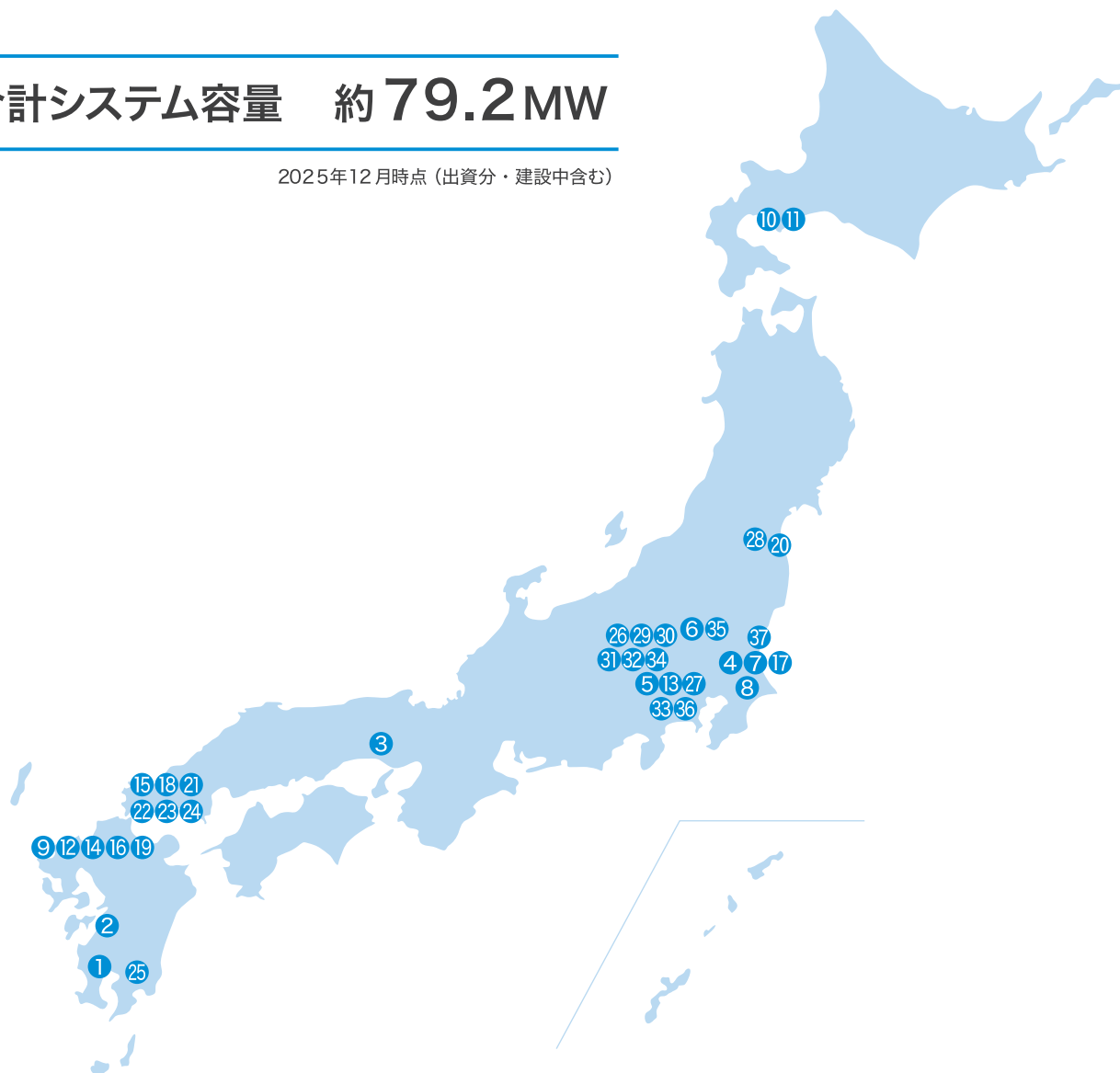
- O&Mサービス

発電事業開発案件一覧

当社は2014年から発電事業を開始し、現在累計約79.2MWの発電所を開発しています。
今後もさまざまな土地の有効活用を検討し、全国各地に発電所を開発していきます。

合計システム容量 約79.2MW

2025年12月時点 (出資分・建設中含む)



主な開発実績

- | | | |
|-----------------------|-----------------------|------------------------|
| ① 鹿児島太陽光発電所 / 8.1MW | ⑭ 神埼太陽光発電所 / 3.24MW | ⑳ 行田太陽光発電所 / 0.70MW |
| ② 相良太陽光発電所 / 1.1MW | ⑮ 宇部太陽光発電所II / 0.48MW | ㉑ 丸森町太陽光発電所 / 2.26MW |
| ③ 兵庫県川太陽光発電所 / 1.13MW | ⑯ 武雄太陽光発電所I / 1.84MW | ㉒ 渋川太陽光発電所 / 0.64MW |
| ④ 茨城笠間太陽光発電所 / 1.3MW | ⑰ 鹿嶋太陽光発電所 / 1.56MW | ㉓ 中之条低圧太陽光発電所 / 0.09MW |
| ⑤ 埼玉熊谷太陽光発電所 / 1.41MW | ⑱ 山口太陽光発電所II / 0.49MW | ㉔ 安中低圧太陽光発電所 / 0.09MW |
| ⑥ 栃木那須太陽光発電所 / 1.68MW | ⑲ 熊本太陽光発電所 / 3.2MW | ㉕ 太田低圧太陽光発電所 / 0.09MW |
| ⑦ 茨城水戸太陽光発電所 / 1.24MW | ㉔ 山元町太陽光発電所 / 3.1MW | ㉖ 行田低圧太陽光発電所 / 0.09MW |
| ⑧ 千葉香取太陽光発電所 / 2.38MW | ㉕ 宇部4太陽光発電所 / 0.37MW | ㉗ 太田2太陽光発電所 / 0.31MW |
| ⑨ 佐賀天山太陽光発電所 / 2.74MW | ㉖ 光太陽光発電所 / 0.52MW | ㉘ 宇都宮1太陽光発電所 / 0.65MW |
| ⑩ 室蘭太陽光発電所II / 1.92MW | ㉗ 山口3太陽光発電所 / 0.31MW | ㉙ 行田5太陽光発電所 / 0.56MW |
| ⑪ 室蘭太陽光発電所I / 2.24MW | ㉘ 宇部5太陽光発電所 / 0.43MW | ㉚ 銚田低圧太陽光発電所 / 0.09MW |
| ⑫ 武雄太陽光発電所II / 1.43MW | ㉙ 都城太陽光発電所 / 1.18MW | |
| ⑬ 熊谷太陽光発電所II / 2.6MW | ㉚ みどり5太陽光発電所 / 0.42MW | |

サンテックパワーージャパングループの発電所開発

発電所開発において、開発費用と運転開始後の維持管理費の削減が大きなポイントになります。
当社では、サンテックパワーージャパングループとしての強みを活かしたご提案が可能です。

01 | 国内40年以上の業界実績を持つ 太陽光発電のスペシャリスト

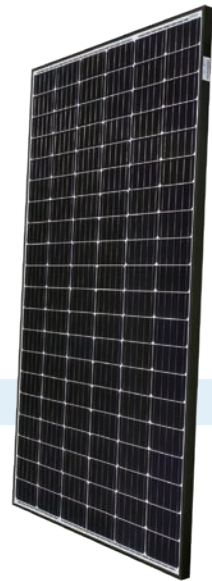
サンテックパワーージャパンは、前身である株式会社MSK時代から40年以上のモジュール販売・開発・保守実績があり、システム設計においても25年以上の実績をあわせ持つ「太陽光発電のスペシャリスト」です。当社は、安心・安全を第一に掲げ、高品質で耐久性に優れた太陽光発電システムを選定し、健全な発電所の開発を行います。

02 | モジュール・パワーコンディショナなど 機器の一括調達が可能

開発段階でかかる設備費用のうち、最も多くの割合を占める太陽電池モジュールは、サンテックパワーージャパングループである当社の強みを活かすことで大きなコスト削減が期待できます。また、その他の機器についても、長年のグローバル実績とノウハウを活かすことで、低コストでの調達が可能です。

太陽電池モジュール

サンテックパワーージャパンでは、高効率・高出力の太陽電池モジュールを製造しています。また、発電所を長期にわたり安定的に稼働させるために重要な耐久性も兼ね備えています。主要認証機関に認められた試験設備が揃うサンテックパワーージャパンのテストラボで、通常の2倍の試験を実施し、高い耐久性を証明しています。



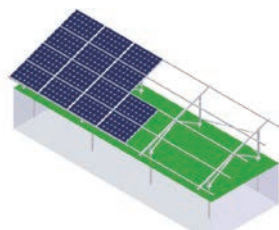
パワーコンディショナ

発電所の規模や採算性などから適切な製品を選定します。



架台

モジュールを支える架台の選定は、採算性だけでなく、耐久性もしっかりと重視しています。



遠隔監視システム

発電所を長期にわたり安定的に稼働させるため、遠隔監視の導入は必須です。





長野テクニカルサポートセンター／長野県佐久市

03 | 発電所稼働後の運営・保守 O&Mサービスの提供

発電所は経年劣化や自然の影響を受け、放置してしまうと発電性能が著しく低下します。長期間にわたり発電所を運営していくためには、管理・メンテナンスはかせません。サンテックパワージャパンが信頼性の高いサービスを提供するとともに、維持費用の軽減を実現します。



サンテックパワージャパンのO&Mサービスが選ばれる理由

● 40年以上の業界実績

モジュールメーカーとして保守においても40年以上の実績があります。発電所の不具合を早期に発見、迅速なフォローアップを行います。

● マルチベンダー対応*

モジュール・パワーコンディショナ・遠隔監視ツールなど、メーカーを問わずに対応が可能です。

※一部未対応機器あり。

● 24時間監視可能

発電所の規模やお客様のご要望にあわせ、遠隔監視を行う時間帯や日数のカスタマイズが可能です。

● 全国対応が可能*

これまで培ってきた日本全国のパートナー企業と連携し、あらゆる地域の発電所に幅広く対応します。

※離島、遠隔地を除く。



O&M
サービスメニュー



遠隔監視



発電量分析



オンサイト点検



定期報告書



モジュール精密調査



洗浄・除草等

遊休地の有効活用をご検討の方

当社では、法人・個人を問わず、発電所の開発用地を募集しています。

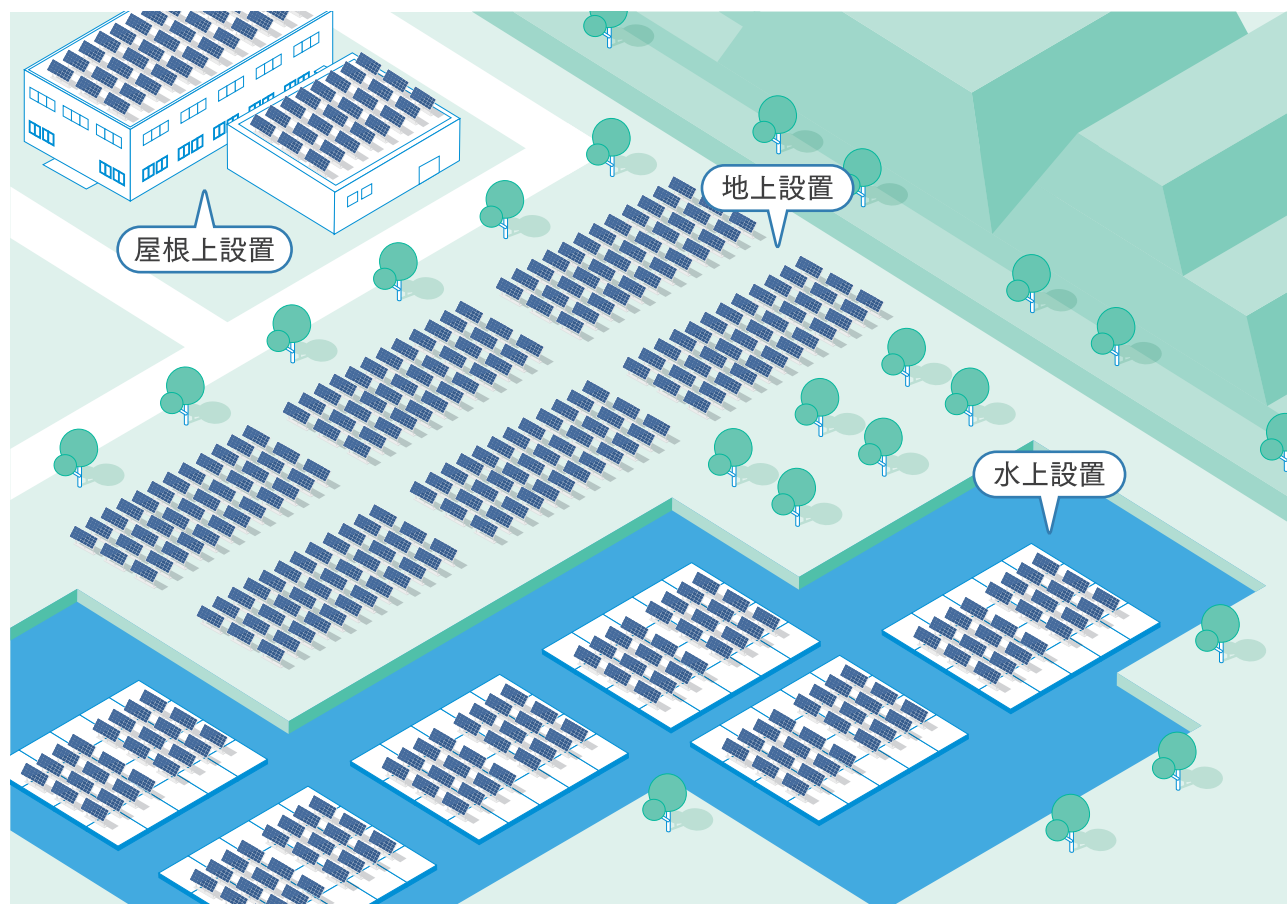
条件を満たさない場合でも、事業化を検討できる可能性がありますのでお気軽にお問い合わせください。

遊休地に太陽光発電システムを設置するメリット

《 使っていない土地の有効活用 》

《 土地の賃料を自治体の財源に 》

《 CSRとしてCO²排出を削減、環境に貢献 》





土地募集要項

面積	300坪以上
地目	地目、形状は問いません(急傾斜地を除く)
契約形態	売買、賃貸借どちらでも可
地域	全国各地(沖縄・離島は除く)
開発用地事例	ゴルフ場、資材置き場、山林、ため池、田畑等

※開発のできない農業振興地域や保安林は検討対象外となります。
 ※賃貸借の場合、地上権等設定の上、最低20年間の契約が必要となります。
 ※価格及び条件につきましては地域等により異なりますのでご相談下さい。
 ※上記条件を満たさない場合でも、事業化を検討できる場合がありますので、お気軽にお問い合わせください。

接続契約締結済案件募集要項

容量	1,000kW(DC)以上
電力会社	運転開始前 系統連系に係る接続契約締結済 連系開始日が経済産業省の3年ルールに抵触しない
経済産業省	事業計画認定手続き前
地域	北海道、北陸、沖縄、離島を除いた各地域
土地	電力権利保有者所有または、地権者をご紹介いただけること

※系統連系に係る契約が失効していないこと。
 ※当社指定機器へ変更ができること。
 ※EPCおよびO&M業者の指定がないこと。
 ※価格及び条件につきましては場所や買取単価等により変動致しますのでご相談下さい。
 ※上記条件を満たさない場合でも、事業化を検討できる場合がありますので、お気軽にお問い合わせください。

ID権利付き案件募集要項

容量	1,000kW(DC)以上
電力会社	運転開始前 連系開始日が経済産業省の3年ルールに抵触しない
経済産業省	事業計画認定手続きが完了していること
FIT価格	価格は問いません
地域	全国各地

※事業計画認定済みの場合
 ※ID権利付の場合、当社指定機器へ変更ができること。
 ※EPCおよびO&M業者の指定がないこと。
 ※価格及び条件につきましては場所や買取単価等により変動致しますのでご相談下さい。
 ※上記条件を満たさない場合でも、事業化を検討できる場合がありますので、お気軽にお問い合わせください。

下記サンテックエナジーディベロップメント株式会社までお気軽にお問い合わせください。

03-3342-6555

9:00-17:00 (土・日・祝日を除く)

HP: <https://www.suntech-power.co.jp> Email: ipp@suntech-power.co.jp

お問い合わせ



ウェブサイトは
こちらから



サンテックエナジーディベロップメント株式会社
(Suntech Energy Development Corporation)

東京本社

〒104-6017 東京都中央区晴海 1-8-10
晴海アイランドトリトンスクエア オフィスタワーX 17階
TEL:03-3342-6555 (代表)



サンテックパワージャパン株式会社
(Suntech Power Japan Corporation)

東京本社

〒104-6017 東京都中央区晴海 1-8-10
晴海アイランドトリトンスクエア オフィスタワーX 17階
TEL:03-3342-3838 (代表) FAX:03-6699-7733

長野テクニカルサポートセンター

〒385-0004 長野県佐久市安原825-1
TEL:0267-67-1691 FAX:0267-67-1812